

令和元年度日本学生支援機構海外留学支援制度（協定受入）

本プログラム「バイオ産業と生物多様性」及び「ASEAN バイオテクノロジースクール」は、大阪大学生物工学国際交流センター(ICBiotech)が実施し、タイを代表する4つの大学からなるコンソーシアム（マヒドン大、チュラロンコン大、カセサート大、モンクット王トンブリ工科大学）及びASEAN各国（ベトナム、フィリピン、インドネシア）を代表する大学と連携して実施する海外ラボ・スタディ・プログラムです。「生物資源と環境」に関連するテーマについて学ぶタイ及びASEAN各国の博士前期・後期課程の学生を対象として、バイオテクノロジー研究能力の向上を図り、研究のバイオ産業への実用化の現状と問題点を理解し、生物多様性の問題を共同で協議して相互理解を深めることを目的として行っています。

本年度は、令和元年11月5日から令和元年12月10日にかけて、24名（「バイオ産業と生物多様性」18名、「ASEAN バイオテクノロジースクール」6名）を受入れて実施しました。内訳は以下の通りです。

| プログラム | 国名 | 所属大学 | 受入人数 |
|----------------------------|--------|---|------|
| 生物多様性と バイオ産業と | タイ | マヒドン大学 (JASSO 重点政策枠奨学金) | 4 |
| | | チュラロンコン大学 (JASSO 重点政策枠奨学金 4名、 未来基金超短期生奨学金 1名) | 5 |
| | | カセサート大学 (JASSO 重点政策枠奨学金 3名、 未来基金超短期生奨学金 2名) | 5 |
| | | モンクット王トンブリ工科大学 (JASSO 重点政策枠奨学金) | 4 |
| ASEAN バイオテクノロジー スクール | ベトナム | ハノイ工科大学 (JASSO 奨学金) | 1 |
| | フィリピン | フィリピン国立大学ロスバニョス校 (JASSO 奨学金) | 1 |
| | | デ・ラ・サール大学 (JASSO 奨学金) | 2 |
| | インドネシア | ガジャマダ大学 (JASSO 奨学金) | 2 |

(内、当センター受入7名)

オリエンテーション

2019.11.5 実施



研修修了報告会および修了証書授与式

2019.12.10 実施



学生たちの様子

